



10月2日憲法9条京都の会集会でオンラインで講演する中野晃一さん！

9条京都のつどい2021 ～講演&全体会～



(568号付録)

京都版 第435号

2021年10月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 090-8575-9851

fax 075-325-3863

E-mail info@kokubai-kyo

to.com

ホームページ <https://kokubai-kyoto.com>

kubai-kyoto.com

10月2日龍谷大学京都ホールで「コロナ対策に全力集中、安保法制廃止、戦争する国づくり許さず、安倍・菅改憲に終止符を！9条京都のつどい2021」講演&全体会が催されました。

主催は憲法9条京都の会です。

憲法9条京都の会代表世話人の安齋育郎さんが開会の挨拶を述べました。

講演は、上智大学教授で市民連合呼びかけ人の中野晃一さん。演題は「コロナをのりこえ、憲法を生かすまともな政治をつくろう」でオンラインによる熱弁でした。

講演後、三錦と亀岡地域の9条の会から、取り組みの報告、交流が行われました。

全体会は、奥野恒久事務局長が報告・提案を行いました。最後に、「憲法を生かす政治への転換を求めて10・2アピール」と事務局からの行動提起を承認しました。行動提起は、次の通りです。

①全「9条の会」が学習活動を一層活発にすることで、日本国憲法の価値を現実の生活の中で、語っていけるようにしよう！②毎月9日の宣伝行動、戦争法廃止19日行動で工夫した宣伝活動に取り組みよう！③「改憲発議に反対する全国緊急署名」に取り組みよう！④近隣の「9条の会」「市民アクション」など多くの人たちと交流しよう！⑤11・3憲法集会を成功させよう！⑥「京都けんぱうラジオ」に参加しよう！

コロナをのりこえ、
 拳法を生かすまとも
 な政治をつくろう！

中野晃一

(上智大学教授・市
 民連合呼びかけ人)
 ↳レジメに基づいて

▼菅退陣と自民党総裁選

2016年8月から続いた
 「安倍・麻生・菅・二階」支配
 の決裂。総裁選の実態は、理念
 も政策もないヤクザの抗争その
 ものような権力闘争。シナリ
 オどりの岸田勝利で、安倍な
 き安倍政権というべき傀儡政権
 が続く。安倍・日本会議系の影
 響力はなくならず、対米追隨路
 線も変わらない。

▼「2012年体制」と自由民
 主義の危機

自民党の「絶対得票率」は小
 選挙区で4人に1人。比例区で

6人に1人。2012年、20
 14年、2017年自民の圧勝
 も、実際には2009年の惨敗
 より得票率が低い。自民党の
 「勝利の連立方程式」は、①立
 憲野党の分断②低投票率。つ
 まり、①野党共闘にくさびを打
 ち込み、②多くの人にうんざり
 してもらえばいい。

▼市民連合⇨市民と立憲野党の
 共闘

①政策白書と候補者調整によっ
 て小選挙区制での立憲野党の共
 闘を実現する。
 ②政権を変える「選択肢」を提
 示し、政治を諦めてしまった有
 権者を呼び込む。

こうして民主的なチェックの
 働かない「2012年体制」を
 終わらせる！野党共闘の効果は、
 2016年と2019年の参議
 院選挙の地方1日区で実証済み。

▼2021年9月8日市民連合
 と立憲野党の政策合意

参議院選挙などでのこれまで
 の経験と国会での共闘の実績を
 踏まえる。立憲民主党、日本共
 産党、社会民主党、れいわ申請
 組の4党代表が結集(国民民主
 党へは引き続き働き掛けを続け
 る)。

6項目の野党共通政策は、①
 憲法に基づく政治の回復 ②科
 学的知見に基づく新型コロナウ
 イルス対策の強化 ③格差と貧
 困を是正する ④地球環境を守
 るエネルギー転換と地域分散型
 システムへの移行 ⑤ジェンダー
 視点に基づいた自由で公正な社
 会の実現 ⑥権力の私物化を許
 さず、公平で透明な行政を実現
 する。

基本政策の合意により政治の
 方向性を共有し、候補者調整を
 進めるプラットフォームに。

▼「本気の共闘」へ

いのちと暮らしを守り、一人
 ひとりの自由や権利を尊重する
 政治への大転換とともに。ゴー
 ルを決める統一候補にボールを
 つなぐために。リスベストの精
 神のもとで、それぞれが得意な
 ポジションで特異なプレーをす
 る。野党共闘はそれ自体が目標
 なのではなく、政治を変えるた
 めに極めて効果的な手段。「一
 枚岩」「一致団結」の必要はな
 く「アベンジャーズ」や「7人
 の侍」のイメージ。比例区でも、
 それぞれの立憲野党・候補をしっ
 かり勝ち上がらせることを忘れ
 ずに！



「革命的犠牲者香川信雄は骨になって帰ったぞ」(2)

佐藤 和夫

③歴史学者岩井忠熊氏の「ある治安維持法違反事件の波紋」(「燎原」第153号・2004年7月15日発行)より、香川信雄の消息をたどる。

警察資料によれば、日本共産党大阪地方委員会技術部に所属し京大学生グループの指導部を担っていた。香川は2月2日に検挙第一号だった。信雄の父鎌弥は新潟県各地の警察署長などを勤め、退官後は郷里の新発田町長だった。長男義雄(当時陸軍大尉・後に大佐となる、岩井忠熊の義兄)、次男信雄、三男敏雄(当時、新潟高校生)、四男(後に東北学院生)であった。次男の信雄の逮捕は2月半ばに知ることとなり、3月中旬に京

都市の伏見警察署で信雄と面会した。山形高で陸下部の選手だった信雄は医師の診断で肺力タ、38度の熱、脈拍120と別人のように病み衰えていた。京都府警察部の特高課長から信雄の父に至急出頭を求められた。死病と恐れられた結核で衰弱する信雄を警察の留置所に入れておく

「この二人の誠意と親切には、思想的立場の異なる家族も感謝した。彼らは一通の弔辞を仏前に捧げて席に戻ったが、そこには『革命運動の戦士香川信雄君を悼む』という趣旨がかかれていたという。この武田昌夫の姉スエと武田季子は同一人物であろうし、京都共産党事件の154人のうち、唯一女性の学校は同女専の被検挙者1であり起訴猶予1とは、新潟の葬儀に行つたモツルの武田季子と推定する。危険を冒して葬儀につらなり学校主事や川端署の目を恐れず追悼会を挙げる。それほど、香川信雄は信頼されていた同志だった。岩井忠熊氏が注目したのは、三男も四男も治安維持法の検挙うけたのは、次兄信雄の信念に共感したればこそ感じたからだろう。1931年満州事変の前夜だった。(了)

10月11日の葬儀の式場の隅には信雄の最期の数日前から診療所にかけてつけ看護にあたった男女がいた。一人は山形高校から同じく京都大学に進んだ反帝同盟員の加藤忍(法2)ともう一人は赤色救援会(モツル)のメンバーである武田季子と名乗った。

《案内》

安保法制を廃止し、憲法を活かす政治に変えよう／軍事よりコロナ対策、いのち・くらしを守れ／生かそう憲法 守ろう9条

11・3憲法集会

◇11月3日(水)午後1時30分開会

◇円山野外音楽堂

◇主催 憲法9条京都の会他

◇講演 ジャーナリストで9条の会世話人の伊藤千尋さん テーマは「憲法を活かす日本をつくる」市民が社会を変えるには「

◇情勢報告 岩佐英夫弁護士

◇うたごえ、平和おどり

◇憲法ウォーク

◇参加費無料、雨天決行

**衆議院総選挙を
「同盟要求実現選
挙」と位置づけて
頑張らしましょう**

2021年10月5日
中央本部長
増本一彦

全国の会員のみなさん

いよいよ、「同盟要求実現選挙」の火ぶたが切られます。

「2020年代に治安維持法体制に決着をつける」ための第一歩となる闘いです。

私たちの国会請願要求を支持し、紹介議員となる衆議院議員の多数派形成を目指す第一歩となる闘いです。

日本国憲法の平和的民主的諸条項のいしずえを築いた治安維持法犠牲者等の「闘いと抵抗の歴史」を国会の議決によって顕

彰する道を切り開く闘いです。戦後76年間にわたって放置されてきた「戦後補償」の最も重要な位置づけとなる「治安維持法犠牲者国家賠償特別法」制定という同盟要求実現選挙です。

会員および役員の方々は、私たちは、この同盟要求の実現を「市民と立憲野党の共同」の力で実現することを求めています。

そのために、選挙告示日の10月19日まで、小選挙区の立憲野党統一候補者と国会請願要求の紹介議員を承諾してきた候補者に私たち同盟の『要望書』を「為書き檄文」とともに届けさせていただきます。

また、比例区においても、「市民と立憲野党の共同」の発展と立憲野党による新しい政権の誕生のために真摯に取り組む立憲野党の候補者にも『要望書』

と「為書き檄文」を届けさせていただきます。

国会における首相指名選挙や「市民連合」との政策合意において、野党の統一に同調しなかった国民民主党の候補者でも国会請願の紹介議員の承諾をした候補者には、『要望書』と「為書き檄文」を届けましょう。

会員のみなさん
選挙は10月31日投票という短期決戦です。

政党支持・政治活動の自由の保障を前提としつつ、私たち同盟要求を支持し、「市民と立憲野党との共同」の発展に真摯に取り組む、市民連合と合意した政策の実現のためにも奮闘する政党と候補者の勝利のために全力を尽くしましょう。



立憲民主党と日本共産党の党首会談での合意事項！
9月30日

立憲民主党の枝野幸男代表と日本共産党の志位和夫委員長は9月30日会談を行いました。

両党は以下の点を協力することで合意しました。

1. 次の総選挙において自公政権を倒し、新しい政治を実現する。

2. 立憲民主党と日本共産党は、「新政権」において、市民連合と合意した政策を着実に推進するために協力する。その際、日本共産党は、合意した政策を実現する範囲での限定的な閣外からの協力とする。

3. 次の総選挙において、両党で候補者を一本化した選挙区については、双方の立場や事情の違いを互いに理解・尊重しながら、小選挙区での勝利を目指す。